

愛知県立農業大学校 教育研修基本計画2025【概要版】

令和3年3月策定
愛知県立農業大学校

教育研修基本計画2025について

●計画の趣旨

本県における食と緑に関する施策の基本的な方針である「食と緑の基本計画2025」と連動して、本校のめざす教育・研修の姿とその達成に向けて策定します。

計画の期間は、2021年度(令和3年度)から2025年度(令和7年度)の5年間です。

●計画の位置づけ

食と緑が支える県民の
豊かな暮らしづくり条例



食と緑の基本計画2025



愛知県立農業大学校
教育研修基本計画2025

↑
整合性を図る指針等
協同農業普及事業の運営に関する指針(農林水産省)
協同農業普及事業の実施に関する方針(農業経営課)

農業の担い手の現状とめざす姿

●現状と課題

- ・農業者の減少、少子高齢化による生産年齢人口の減少に対して、担い手や労働力を確保・育成する体制の一層の充実強化が求められます。
- ・法人化や生産規模の拡大等が進展する中では、農業経営の発展段階に応じて経営の高度化を図ることが必要です。



●めざす姿

学生の教育、農業者等への研修を通して「愛知の農業を支える意欲ある多様な人材の確保・育成」に取り組みます。

愛知の農業を支える意欲ある多様な人材の確保・育成 500人(5年間)

計画の内容

愛知の農業を支える意欲ある多様な人材の確保・育成

【目標1】多様な担い手や労働力の確保

- 1 新規就農に関する相談及び支援・指導体制の整備
 - ・農起業支援ステーションによる就農相談の実施
 - ・円滑な就農に向けた研修等への誘導支援
 - ・新規就農者情報の共有・活用による担い手の確保
- 2 意欲の高い学生等の確保に向けた魅力ある学校づくり
 - ・県民や地域に開かれた学校づくり
 - ・情報発信の強化
 - ・農大ブランドづくりによる農大バリューの構築
 - ・農業高校等との連携強化
 - ・時代に対応した入学制度の検討
- 3 多様な労働力の確保に向けた支援
 - ・労働力の定着推進
 - ・農福連携の推進

【目標2】地域農業を支える人材の育成及び就農支援

- 1 学校教育の充実
 - ・多様な学生に対応したカリキュラムの強化
 - ・専攻実習等を通じた技術・経営力の向上
 - ・学生のコミュニケーション力・社会性の向上
 - ・高度な教育環境の整備
 - ・指導職員の技術・教育指導能力の向上
- 2 学生の就職・就農の支援
 - ・進路別指導の強化
 - ・就農指導・相談体制の強化
 - ・法人就農の開拓推進
- 3 研修生(新規就農希望者)の育成及び就農支援の強化
 - ・研修内容や運営方法の充実
 - ・現場と連携した就農支援の強化

【目標3】地域農業を担う農業経営者の育成支援

- 1 経営の発展段階に応じた体系的な研修の充実・強化
 - ・農業経営の発展に必要な知識や技術に関する研修の充実・強化
 - ・「愛知農業次世代リーダー塾」の充実・強化

基本計画の達成に向けて

●計画の推進

県庁農業経営課、各農林水産事務所農業改良普及課、農業総合試験場等の関係機関と連携を図りつつ、総合的かつ計画的に推進します。

●計画の進行管理

工程管理に基づき毎年度自己評価するとともに、外部評価委員会で検証及び評価を実施して、その結果を次年度以降の取組改善に反映させます。